



グローバル企業・外資×ハイクラス転職
「語学力」を活かす転職なら、JAC Recruitment

【1100～1500万円】IPD01_知的財産のライセンス、譲渡、係争対応等を統括する（シニア）マネージャー＜東京 八王子＞

コニカミノルタ株式会社での募集です。特許のご経験のある方は歓迎です。

募集職種

人材紹介会社

株式会社ジェイ エイ シー リクルートメント

採用企業名

コニカミノルタ株式会社

求人ID

1606024

業種

電気・電子・半導体

雇用形態

正社員

勤務地

その他東京

給与

1100万円～1500万円

勤務時間

08:30～17:10

休日・休暇

【有給休暇】有給休暇は入社時から付与されます 入社7ヶ月目には最低10日以上【休日】完全週休二日制 土 日 祝日 GW 夏季...

更新日

2026年08月06日 14:14

応募必要条件

キャリアレベル

中途経験者レベル

英語レベル

ビジネス会話レベル

日本語レベル

ネイティブ

最終学歴

高等学校卒

現在のビザ

日本での就労許可が必要です

募集要項

【求人No NJB2318351】

【部門役割】

コニカミノルタでは、知的財産は経営資源の一つであり、事業戦略、技術戦略と結びついた知的財産戦略は経営において不可欠な要素と認識しており、知的財産戦略を推進する知的財産部の成果は企業価値を大きく左右します。

このため、知的財産部は、経営トップをはじめとして各事業部門からも大きな期待と信頼を寄せられています。定期的に各事業部責任者と知的財産部合同での戦略会議を開催し、事業戦略と知的財産戦略の方向性を整合させています。

【解決したい課題】

特許・技術ライセンスに関する交渉・契約実務の強化・高度化
 他社とのクロスライセンスや係争対応における戦略立案力の強化
 知財収益化モデルの実行体制の構築
 これらを担える組織の構築および人材の育成

【業務内容】

自社保有特許のライセンスアウト戦略の立案と実行
 他社特許のライセンスイン戦略の立案と実行
 クロスライセンス交渉、係争対応
 社内関係部門（開発・法務・事業部門等）との連携による知財活用支援
 これら業務を遂行する組織・チームのマネジメント
 人材育成

【ポジションの魅力】

知財戦略の実行を中核となって担い、経営に刺さる成果の創出が期待されるポジション
 経営層や開発部門と密接に連携し、事業成長に直接貢献できる環境

【リモートワーク頻度】

リモートワークとフレックスを活用しながら、ワークライフバランスを取れるよう、柔軟な勤務スタイルで働いています。
 尚、コニカミノルタ全社として、最低週3回の出社を原則としています。

【遠方から転職を検討する方へ】

当社では、遠方から転職される方を対象に借上げ社宅制度を用意しています。
 家賃の約70%を会社が負担し、転居に伴う住居費の負担を軽減します。
 勤務先や家族構成により上限・負担率は異なりますが、最大7年間、キャリア入社者の住居負担をサポートします。
 （適用可否は社内規定に基づき決定します）

【関連URL】

知的財産報告書
https://www.konicaminolta.com/jp/ja/investors/ir_library/intellectual_property/index.html

人と会社の新しい関係を考えるメディア「シン・企業人」
<https://shin.kigyojin.konicaminolta.com/>

Imaging Insightコニカミノルタブログ
<https://img.insight.konicaminolta.com/>

スキル・資格

【必須要件】

事業会社の知的財産渉外部門において、10年以上の実務を経験し、かつ責任者または統括責任者の立場を担った経験を有すること

以下の領域においても「自らが最終判断者」として意思決定した実績を有すること

- ・国内外における特許係争・紛争対応（提訴・防御・和解判断を含む）
- ・特許ライセンス交渉における戦略立案および条件決定

経営層（取締役・事業責任者等）または事業部長クラスへの知財渉外案件について直接説明・進言し、経営判断を導いた経験

会社代表として、国内外の企業・代理人・法律事務所と相対し交渉・協議を主導した経験

知財渉外機能を含む組織のマネジメント経験（方針策定、案件レビュー、人材育成、評価）

海外企業との係争・交渉を英語で主導できるコミュニケーション能力（会議・交渉・戦略議論ができるビジネス英語レベル）

【歓迎要件】

グローバル企業における知財渉外部門長／部長クラスの経験

大規模係争、または事業インパクトの大きいライセンス交渉において会社の対外スタンスを決定した経験

M A、事業提携、技術アライアンスにおいて、知財デューデリジェンスおよび知財渉外観点での最終リスクを判断した経験

及び法務部門と協働しつつ知財の立場から主体的に交渉戦略を構築・実行した経験

弁理士、弁護士（日本または海外）資格

会社説明

■デジタルワークブレイス事業複合機及び関連消耗品の開発・製造・販売、並びに関連サービス・ソリューション、及びITサービス・ソリューションの提供■プロフェッショナルプリント事業デジタル印刷システム・関連消耗品の開発・製造・販売、各種印刷サービス・ソリューションの提供■ヘルスケア事業画像診断システム（デジタルX線画像診断、超音波診断システム等）の開発・製造・販売・サービスの提供、医療のデジタル化・ネットワーク化・ソリューション・サービスの提供■インダストリー事業<センシング分野>計測機器等の開発・製造・販売<材料・コンポーネント分野>ディスプレイに使用される機能性フィルム、産業用インクジェットヘッド、産業・プロ用レンズ等の開発・製造・販売<画像IoTソリューション分野>画像IoT及び映像関連機器の開発・製造・販売、関連ソリューション・サービスの提供